

## 新型インフルエンザ対策について

**議員** 本市では、新型インフルエンザ対策として、情報の収集、市民への周知、医療体制の整備等の対応を行ってきた。その中で、どのような課題や問題点があったのか。また、今後の体制をどう考え進めるのか。

**市長** 今回の新型インフルエンザは、感染が拡大していく中で、対策マニュアルで想定していた強毒性ウイルスとは異なり、多くが軽症のまま回復するなど、季節性インフルエンザと類似していることや、学校を中心に集団感染が進んだことなどが明らかになった。

このような状況を受けて、本市では、患者を早期に発見するため、感染症の発生動向の監視を行う医療機関を増設することや、市内で感染者が発生した場合の学校の一時休業などの対応を見直し、地域の実情に応じ、柔軟に対応するよう取り組んだ。

今後は、①予防用のタミフルの備蓄、②検査機器の増設による検査体制の強化、③市民や事業者に対する正しい知識の普及や啓発等を進めていく。

## フェリー業界への緊急支援を！

**議員** 休日等に限り高速道路が1000円で利用できる制度により壊滅的状況にあるフェリー業界への緊急支援や本市のポートセールスとして、岸壁使用料の軽減などを実施してはどうか。

**市長** フェリーはエネルギー効率に優れ、自動車に比べて二酸化炭素の排出量が少なく、環境モデル都市として世界の環境首都を目指す本市にとって、かけがえのない輸送機関であると考えている。

市基本構想では、「人と文化を育み、

世界につながる、環境と技術のまち」というまちづくりの目標を掲げ、環境と産業が調和した低炭素社会づくりに挑戦することとしている。

こうした観点からも、岸壁使用料の軽減も含め、フェリー業界への支援について早急に検討していきたい。

**\*ポートセールス**  
船舶や貨物を誘致するために行う広報活動

## 青色回転灯装備車の維持費等の支援はできないの？

**議員** 効果の高い防犯活動として、青色回転灯装備車による自主防犯パトロールが全国的に広がっており、本市でも、120台を超える車両が機動力のあるパトロールを実施している。

この活動を支援するため、車両の維持費の支援や貸し出しはできないか。

**総務市長** 車両の維持費の支援については、古紙回収や募金など、それぞれの地域の創意工夫で問題が解決されており、市では、青色回転灯やマグネットシートなど、必要な物品は引き続き支援を行っていくが、維持費を支援することは考えていない。

また、地域の大きな努力によって既に128台の車両が導入されている状況から、仮に貸し出しの仕組みを取り入れた場合、無料で利用できる地域とできない地域の間で不公平感が発生することが懸念される。

青色回転灯装備車の活動の重要性は十分認識しており、地域の防犯活動の支援については、今後も引き続き研究していきたい。

## より良い環境首都検定に！

**議員** 昨年の環境首都検定では、全員が同一の問題であったため、子どもには難しいとの意見があったと聞けが、初級、中級、上級などのランク別の問題にしてはどうか。

また、検定の名称を柔らかく、親しみやすいものにしてはどうか。

ため、子どもには難しいとの意見があったと聞けが、初級、中級、上級などのランク別の問題にしてはどうか。

また、検定の名称を柔らかく、親しみやすいものにしてはどうか。

**環境局長** 昨年の検定では、「来年も受検したい。」などの声があり、大変好評なものとなった。この検定が、市民の環境力の向上に大いに役立つものと自信を深め、さらにその充実を図りたい。

そこで、本年度から、①入門コースと一般コースを設けて受検しやすくする、②専用テキストを作成し、勉強しやすくする、③一定のレベル以上に達した人に認定証を渡すことなどに取り組むこととしている。また、検定の名称については、検定を親しみやすくする効果も考えられるため、今後の研究課題とした。



環境首都検定の様子

## 14日以内に通知すべき！

**生活保護の要否判定**

**議員** 本市では、生活保護の開始の決定に30日かかるなど聞く。法定期限の原則14日以内に通知できるように、ケースワーカーの増員等を行ってはどうか。

**保健福祉局長** 生活保護法では、保護の決定は14日以内に行わなければならないが、調査等に日時を要するなど特別な理由があれば、30日まで延ばすことができる。

特に、新規申請の調査では、適正な保護の実施のため、資産の保有状況や稼働能力の判定など、平均56件の調査を行った上で、保護の要否を判断している。

また、近年、申請件数の増加等により、14日以内で保護を決定する場合は減少しているが、ケースワーカー等を増員し、実施体制の強化を図っている。なお、決定が遅れる場合は、申請者に理由を説明し、決定までのつなぎとして生活資金の貸し付けを行っている。

生活保護制度は、税金で運営されており、保護の決定には、十分な調査が必要であることから、貸付制度を利用してもらいながら、できる限り迅速な保護の決定に努めていきたい。

## バイオマス資源の活用について

**議員** 広い森林や里山を持つ本市の特色を生かした低炭素社会に向けた取り組みとして、森林等の維持管理で伐採した竹や間伐材などのバイオマスを暖房などの熱エネルギー

として活用してはどうか。

**産業経局長** 本市では、5月にバイオマス資源活用検討会を設置して、バイオマス資源をバイオガスとしてエネルギーに利用することなどを検討している。

今後、同検討会の提案を受け、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構の補助金などを活用して、バイオガスの利用の実証実験を行い、事業化に向けて、その技術の確立と経済性を検証していく。

また、このような取り組みを円滑に進めるために、地域住民やNPOと協働して、森林や竹林の機能の回復と里山の再生を図り、身近なバイオマスを市民の資源として活用する循環型社会、豊かな自然と住みやすいまちづくりを目指す。

**\*バイオマス**  
植物・動物由来の資源のうち、廃棄されたり、使われていないもの

## 補助金の増額を！

**防犯灯の維持経費**

**議員** 本市では、現在、防犯灯の維持経費の2分の1を補助しているが、全額負担を視野に、補助金を増額してはどうか。

## 可決した意見書・決議

市議会では、市政や市民の皆さんの生活にかかわりの深い事柄について改善等を求める等のため、意見書の国等への提出や決議を行っています。

今定例会では、9件の意見書・決議が提出され、うち5件を可決しました。

その件名をご紹介します。

### 議員提出議案

- JR不採用問題の早期解決を求める意見書
- フェリー及び旅客船業界の存続等に関する意見書
- 核兵器廃絶のための国際条約締結に向けた具体的な取組を求める意見書
- 北朝鮮の核実験及びミサイル発射に抗議する決議

### 委員会提出議案

- 平成21年度6月補正予算議案に対する付帯決議

## 請願・陳情の審議結果

- 陳情「認定規格外の部品を使用した水圧解放装置に関する指導について」

《不採択》

このほか、請願14件、陳情30件が継続審査になりました。



市内の防犯灯